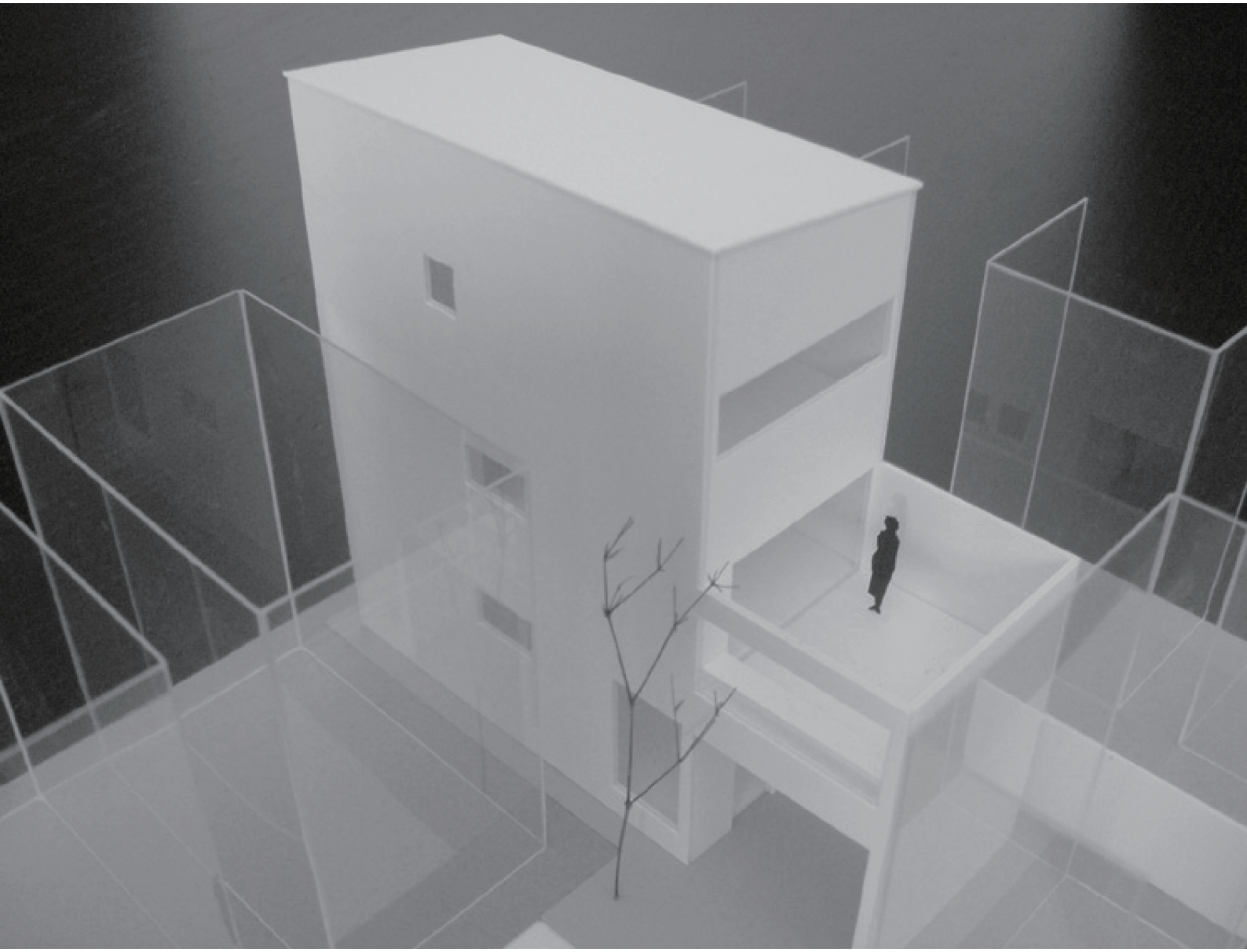


一級建築士事務所　アトリエsae

前田さえプロフィール

アトリエｓａｅ

代表：前田 さえ（MAEDA sae）　建築家

大阪教育大学付属建築系共同研究員
兵庫県弁護士会紛争解決専門員
兵庫県建築士会神戸支部理事
兵庫県建築士会神戸支部研修委員会副委員長
兵庫県建築士会まちづくり委員会委員
兵庫県建築士事務所協会神戸支部女性建築士委員
兵庫県建築設計監理協会正会員
欠陥住宅神戸ネット相談員
アーキテクツ・スタジオ・ジャパン（ASJ）登録建築家
ドリカムパートナー登録建築家

職　　歴：大学建築系研究室
建築設計デザイン事務所
大手ハウスメーカー
海外経験：建築設計事務所（フランス・パリ）

ホテルに改装中の古城（フランス設計事務所時代）

パリの現場にて

コルビジェの住宅を視察（渡仏時代）

建築設計デザイン事務所・大手ハウスメーカーで実務を重ねた後に渡仏、西洋の長い歴史や伝統の重厚さと、現代的でドライな合理性という相反するものが見事に共存するヨーロッパでの生活を直接肌で感じました。
また、ヨーロッパ文化の中心であるパリの設計事務所で経験を積み、生活に根付いた西洋建築について学びました。
一方、このパリでの生活は、外から見た日本建築の良さを再認識することになりました。
つまり、日本の風土、気候そして厳しい自然と対峙しない、しなやかさを日本建築は備えているのです。

講演会活動

前田さえは講演会活動やセミナーを熱心に行っています。子育ての視点を取入れた家作りや、子供たちの集う学校園等の設計、きめ細やかさが求められる建物にこそ、女性建築士の感性や発想が必要であり、その特性が活かされるものだと考えているからです。また、女性建築士の環境改善と発展に尽力したいという思いもあります。

ママにもできるプチリフォームと女性建築家の家づくりについて（神戸市内幼稚園）

快適な空調設備について（大阪ガス）

キャリアセミナー（神戸大学）
女性建築家の生き方

その他の活動

大阪教育大学付属よりベトナムの小学校・中学校視察

◉執筆活動

「開かれた学校から見せる学校へ」

「学校建物基準の変遷」

　大阪教育大学学校危機とメンタルケア（大阪教育大学付属建築部門）

「ベトナムの教育現状」

　ＡＲＣＨＩＴＥＣＴＳ　ＳＡＬＯＮ（兵庫県建築設計監理協会）

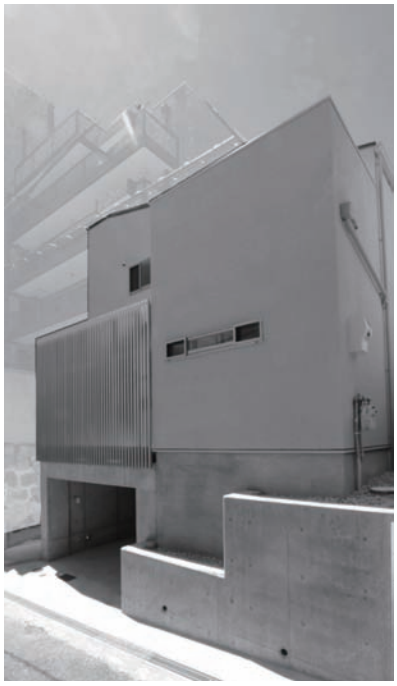
「女性建築士委員会の展望」

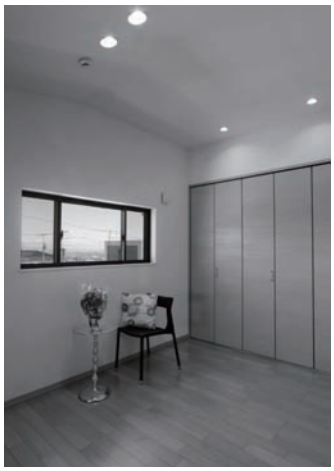
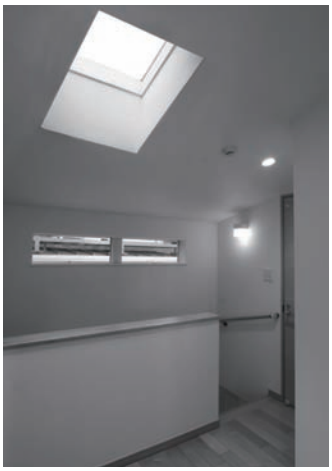
　広報誌　くすのき（兵庫県建築士事務所協会）

◉海外視察

アメリカ、ベルギー、スペイン、イギリス、イタリア、アイルランド、タイ、マレーシア、シンガポール、香港、韓国

格子の家



場所：兵庫県神戸市　用途：専用住宅　構造：木造　敷地面積：85.88 ㎡　延床面積：91.91 ㎡

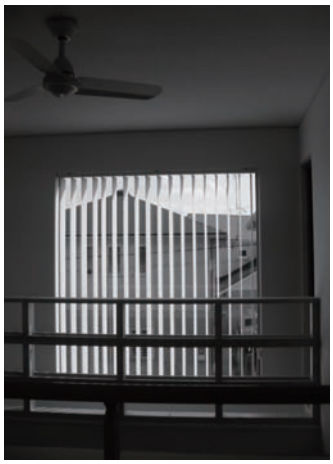
モノトーンの家

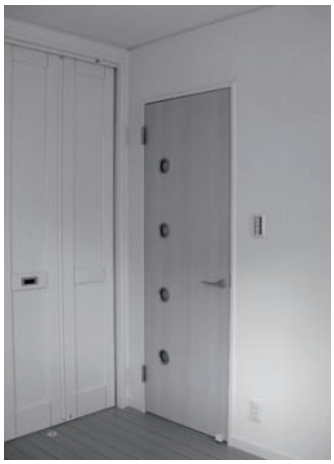
左ページの「格子の家」と本ページの「モノトーンの家」については、配色と立体的な造形によって、個性的な外観に仕上げるとともに、室内のプランニングについても、建築主の希望を基本に、配色、高低差や空間の見せ方に工夫している。また、女性建築家として、パウダールームとしての使い勝手を考慮した広くて明るい洗面所や、２方向の窓を有する浴室にすることで、通風換気能力を向上させ、メンテナンスや利便性の向上を図っている。

場所：兵庫県三木市　用途：専用住宅　構造：木造　敷地面積：166.01 ㎡　延床面積：107.86 ㎡

スクエアグラスの家

スクエアグラスの家は、郊外の住宅地に建ち、前面道路に面した２階の大きなスクエアな採光窓が特徴的な住宅である。その窓から差し込んだ光は、吹き抜けを通して、１階のリビングに暖かく降り注ぐという寸法だ。また、その内側は、狭いながらも隣のベランダから続いた内ベランダとなっている。一方暑さ対策として、シーリングファンが設置され、１階には通風・採光とプライバシーの両立を考慮した縦横の細長い窓や四角い小窓が幾何学的に配置されている。





場所：兵庫県神戸市　用途：専用住宅　構造：木造　敷地面積：137.07 ㎡　延床面積：104.34 ㎡

シンプルモダンの家

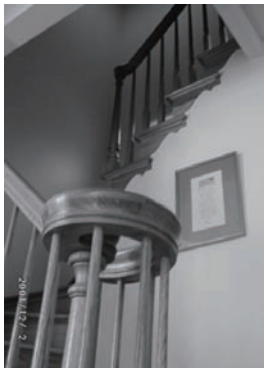
上の「シンプルモダンの家」は、市内の街中に建つ専用住宅である。敷地の中央に駐車場を取り、それを取り囲むように部屋が配置されている。ちょうど、駐車場の上部 2 階がリビングとなり、日当りは抜群である。また、洗面所は写真でも分かるように、シンプルでモダンでありながら、なんとなく懐かしさを感じるデザイン。他のインテリアも同じく、統一感のあるデザインとしている。

下の「南仏風の家」は、同じく市内だが、郊外の比較的ゆったりとした敷地に立つ専用住宅である。写真では分かりにくいが、緩やかにカーブした塗壁や、細かくデザインされた駐車場床面が特徴である。既成のものを使いながら、一つ一つの部材を生かし、どこまでもオリジナリティを追求している。また、蹴上げに LED 照明を埋め込み、表札をスポットライトで下から照らすなど、照明にもこだわった設計となっている。

南仏風の家

天窓の家

南仏風の家２



カフェ

上の「天窓の家」は建物中央の天頂にある、３つの天窓が特徴的な専用住宅である。
左のカフェは、シンプルな美しさを意図し、あえて単調とも思えるデザインとした。直方体の箱を組み合わせたその形状は、単純でありながら、実は見る方向によって変化に富んでいる。
左下の全面鏡張りの玄関収納は、内部に数色のネオン管を使用し、近未来的なイメージのオリジナルデザインである。

ファニチャーデザイン

アトリエ sae

女性建築家・デザイナーが、フランスでの設計活動の経験を生かし、住宅・店舗・ビルディング（木造・２×４・ＲＣ・鉄骨）の設計をします。機能的でありながら遊び心のあるモダンなデザインやパリの設計事務所での経験を生かしたトラッドな南仏系建築が得意です。施主様との信頼関係の構築が第一であると考えています。

〒 650-0021
兵庫県神戸市中央区三ノ宮町 3-5-4 HK
元町ビル 802 号室
tel 078-332-7280　fax: 020-4622-4553